

学科名	スタイリスト学科				コース名		コース共通				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期	○	後期
講座コード	授業科目名							授業時間数			
S203	ファッションドローイングⅡ							15			
担当教員	上山 恵加				科目区分	講義		演習	○	実習	
実務経験のある教員等による授業科目	○	イタリアミラノの学校を卒業後、ミラノコレクションに携わり、国内ではアパレルデザイナーとして勤務。 授業では、スタイル画の基礎を中心に、バランスや生地感の表現手法、画材の使い方、スタイリングの表現方法などを指導。									
講義目的											
ファッションスタイリングイラストにおける手法や技術の習得。											
授業内容											
ドローイングⅠで習得した基礎技術からの応用。 プレゼンテーションやマップに活用できる、イラストレーション技術上達の為、素材の描き分け、ボディバランスや着装、着色表現方法。											
授業計画及び学習課題											
項目	回数	内容				学習課題					
1	1	実力確認・スタイル画8頭身				スタイル画描き方復習・スタイル画8頭身着色					
2	1	顔復習				正面・斜面・横顔					
3	1	スタイル画6.5頭身				バランスのとり方説明					
4	1	スタイル画6.5頭身				スタイル画6.5頭身模写					
5	1	SSコーディネートスタイル画&デザイン8頭身(夏素材表現)				ヌードボディ着装下絵(8頭身)					
6	1	SSコーディネートスタイル画&デザイン8頭身(夏素材表現)				8頭身着色					
7	1	SSコーディネートスタイル画&デザイン6.5頭身(柄表現)				ヌードボディ着装下絵(6.5頭身)					
8	1	SSコーディネートスタイル画&デザイン6.5頭身(柄表現)				6.5頭身着色					
9	1	スタイリングショースタイル画 モデル別頭身				スタイル画下書き					
10	1	スタイリングショースタイル画 モデル別頭身				スタイル画着色					
11	1	スタイリングショースタイル画 モデル別頭身				スタイル画着色					
12	1	A/Wコーディネートスタイル画&デザイン8頭身				A/W・ヌードボディ・着装下絵(8頭身)					
13	1	A/Wコーディネートスタイル画&デザイン8頭身				A/Wスタイル画着色					
14	1	A/Wコーディネートスタイル画&デザイン8頭身				A/Wスタイル画着色					
15	1	復習				復習					
留意事項											
ペンなどの道具のクセや特徴を理解しておくことが望ましい。 授業外でも、復習や練習をする、繰り返し描いて慣れるという事が大切。											
教材											
文化服装学院編「文化ファッション大系 服飾関連専門講座4 ファッションデザイン画」(文化出版局)											
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合			
オリジナルスタイリングやイメージしたものを、スタイル画として描き起こすことが出来る。				演習 課題提出				提出物/期限遵守		90%	
								取組姿勢		10%	

学科名	スタイリスト学科	コース名	コース共通
-----	----------	------	-------

分類	必修	○	選択	配当学年	2	年	学期	前期	後期	○	
講座コード	授業科目名							授業時間数			
S203	ファッションドローイングⅡ							15			
担当教員	上山 恵加				科目区分	講義		演習	○	実習	
実務経験のある教員等による授業科目	○	イタリアミラノの学校を卒業後、ミラノコレクションに携わり、国内ではアパレルデザイナーとして勤務。 授業では、スタイル画の基礎を中心に、バランスや生地感の表現手法、画材の使い方、スタイリングの表現方法などを指導。									
講義目的											
ファッションスタイリングイラストにおける手法や技術の習得。											
授業内容											
プレゼンテーションやマップに活用できる、イラストレーション技術上達の為、素材の描き分け、ボディバランスや着装、着色表現方法。											
授業計画及び学習課題											
項目	回数	内容				学習課題					
1	1	クロッキー				人体早描き練習					
2	1	スタイル画・オリジナルスタイリング①				提出課題① ヌードボディ・着装下絵(6.5頭身)					
3	1	スタイル画・オリジナルスタイリング①				提出課題① 着色					
4	1	スタイル画・オリジナルスタイリング②				提出課題② ヌードボディ・着装下絵(8頭身)					
5	1	スタイル画・オリジナルスタイリング②				提出課題② 着色					
6	1	スタイル画・オリジナルスタイリング③				提出課題③ ヌードボディ・着装下絵(6.5頭身)					
7	1	スタイル画・オリジナルスタイリング③				提出課題③ 着色					
8	1	スタイル画・オリジナルスタイリング④				提出課題④ ヌードボディ・着装下絵(8頭身)					
9	1	スタイル画・オリジナルスタイリング④				提出課題④ 着色					
10	1	スタイル画・スタイリングコンテスト				提出課題⑤ ヌードボディ・着装下絵(モデル別頭身)					
11	1	スタイル画・スタイリングコンテスト				提出課題⑤ 着色					
12	1	スタイル画・卒業展スタイリング				提出課題⑥ ヌードボディ3体下絵(モデル別頭身)					
13	1	スタイル画・卒業展スタイリング				提出課題⑥ 着装					
14	1	スタイル画・卒業展スタイリング				提出課題⑥ 着色					
15	1	復習				復習					
留意事項											
ペンなどの道具のクセや特徴を理解しておくことが望ましい。 授業外でも、復習や練習をする、繰り返し描いて慣れるという事が大切。											
教材											
文化服装学院編「文化ファッション大系 服飾関連専門講座4 ファッションデザイン画」(文化出版局)											
最終到達目標		学習法				評価方法及び評価割合					
オリジナルスタイリングやイメージしたものを、スタイル画として描き起こすことが出来る。		演習 課題提出				提出物/期限遵守		90%			
						取組姿勢		10%			

学科名	スタイリスト学科				コース名			コース共通				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S205	ヘアメイクアップⅡ							15				
担当教員	馬庭 祥子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	コレクション、コンテストイベント等に多数参加。企業・団体向けメイク講座の講師、フリーペーパー誌面内にてメイクテクニックを紹介。また広告撮影、TV局アナウンサー、ブライダルヘアメイクも手掛けた豊富な経験をもとに学生を指導。										
講義目的												
ヘアメイクアップの質感や形を学び、表現したいイメージの幅を広げる。												
授業内容												
骨格に基づいたメイクアップを学び、化粧品の素材を使い分け、イメージに合わせたメイクアップを実践する。イメージに合わせたヘアスタイルを仕上げる。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	1	メイク顔の分析					顔型の種類・各パーツの配置分析					
2	1	メイク顔の分析					分析に基づくメイク					
3	1	アイラインアートメイク					アイラインでデザイン					
4	1	アイラインアートメイク					アイラインでデザイン					
5	1	質感調整					グロッシーの艶感メイク					
6	1	質感調整					パールの艶感メイク					
7	1	質感調整					クリームカラーを使用したカラーメイク					
8	1	質感調整					クリームカラーを使用したカラーメイク					
9	1	ヘア顔の分析					顔型・髪型バランス分析					
10	1	ヘア顔の分析					分析に基づくヘア					
11	1	ヘアアイロン					ウェーブの種類					
12	1	ヘアアイロン					スタイリング剤の種類					
13	1	ボリューム調整					付け毛の付け方①					
14	1	ボリューム調整					付け毛の付け方②					
15	1	まとめ					前期復習					
留意事項												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
骨格に基づいたメイクアップができ、化粧品の素材を使い分け、バランスを考えたヘアメイクを仕上げる事が出来る。				講義 実践				筆記実技試験			40%	
								課題			50%	
								習熟度			10%	

学科名	スタイリスト学科				コース名			コース共通				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S205	ヘアメイクアップⅡ							15				
担当教員	馬庭 祥子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	コレクション、コンテストイベント等に多数参加。企業・団体向けメイク講座の講師、フリーペーパー誌面内にてメイクテクニックを紹介。また広告撮影、TV局アナウンサー、ブライダルヘアメイクも手掛けた豊富な経験をもとに学生を指導。										
講義目的												
テーマに合わせたヘアメイクアップを仕上げる事が出来る。												
授業内容												
色や形、素材の持つイメージを学び、ヘアアレンジとメイクアップのバランスをトータルで考え仕上げる。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	1	人頭レッスン					人頭ヘアアレンジ					
2	1	人頭レッスン					人頭ヘアアレンジ					
3	1	テーマ別ヘアメイク					テーマに合わせたヘアメイクレッスン					
4	1	テーマ別ヘアメイク					テーマに合わせたヘアメイクレッスン					
5	1	テーマ別ヘアメイク					テーマに合わせたヘアメイクレッスン					
6	1	テーマ別ヘアメイク					テーマに合わせたヘアメイクレッスン					
7	1	テーマ別ヘアメイク					テーマに合わせたヘアメイクレッスン					
8	1	テーマ別ヘアメイク					テーマに合わせたヘアメイクレッスン					
9	1	テーマ別ヘアメイク					テーマに合わせたヘアメイクレッスン					
10	1	テーマ別ヘアメイク					テーマに合わせたヘアメイクレッスン					
11	1	ヘアスタイル作り					技術チェック					
12	1	ヘアスタイル作り					技術チェック					
13	1	ヘアスタイル作り					技術チェック					
14	1	卒業展ヘアメイクレッスン					卒業展ヘアメイクレッスン					
15	1	卒業展ヘアメイクレッスン					卒業展ヘアメイクレッスン					
留意事項												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
色や形、素材を活かし、ヘアメイクのバランスをトータルで考え、テーマに合わせたヘアメイクを表現する事が出来る。				講義 実践				筆記実技試験			40%	
								課題			50%	
								習熟度			10%	

学科名	スタイリスト学科				コース名			コース共通				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S220	素材知識Ⅱ							15				
担当教員	福永 瑠衣				科目区分	講義	○	演習		実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	<p>アパレル販売を経験後、婦人服製造卸でミセスブランド企画担当として、MD業務全般に従事した。海外の縫製メーカーとの交渉や生地選定のため出張する等、海外ビジネスの経験が豊富。</p> <p>授業では、販売から商品仕入計画まで幅広く指導を行う。</p>										
講義目的												
<p>素材の染色・加工の工程を経ることによる特性、効果を理解する。  歴史や地域性を踏まえた柄の種類と名称を覚え、見識を深める。  素材の感性による言語表現を理解し、使用できるようになる。</p>												
授業内容												
<p>素材知識Ⅰで習得した基礎知識の応用として、素材の染色や加工、柄についての講義。</p>												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	1	染色について①					先染めと後染め					
2	1	染色について②					染色の種類					
3	1	染色について③					その他の染色					
4	1	復習ドリル					染色について復習					
5	1	加工について①					生地の加工について					
6	1	加工について②					加工の種類について					
7	1	加工について③					加工の効果について					
8	1	復習ドリル					加工について復習					
9	1	柄について①					プリント柄					
10	1	柄について②					先染め柄					
11	1	柄について③					その他の柄					
12	1	復習ドリル					柄について復習					
13	1	レース①					レースの種類について					
14	1	レース②					レースの編み方について					
15	1	前期まとめ					前期復習					
留意事項												
<p>オンデマンドの為、教科書を確認しノートを取りながら履修すること。</p>												
教材												
<p>文化服装学院編「文化ファッション大系 服飾関連専門講座1 改訂版・アパレル素材論」(文化服装学院)  関間正雄編「テキスタイル事典」(ナツメ社)</p>												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
<p>素材の知識を身につけ、将来の職務に役立てられるようになる。</p>				<p>オンデマンド講義動画を繰り返し視聴し、ノートにまとめることで身につける。  また、学内にまとめられたテキスタイルを触ってみることで理解を深める。</p>				テスト		100%		

学科名	スタイリスト学科				コース名			コース共通				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S220	素材知識Ⅱ							15				
担当教員	福永 瑠衣				科目区分	講義	○	演習		実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	<p>アパレル販売を経験後、婦人服製造卸でミセスブランド企画担当として、MD業務全般に従事した。海外の縫製メーカーとの交渉や生地選定のため出張する等、海外ビジネスの経験が豊富。 授業では、販売から商品仕入計画まで幅広く指導を行う。</p>										
講義目的												
<p>素材の染色・加工の工程を経ることによる特性、効果を理解する。 歴史や地域性を踏まえた柄の種類と名称を覚え、見識を深める。 素材の感性による言語表現を理解し、使用できるようになる。</p>												
授業内容												
<p>素材知識Ⅰで習得した基礎知識の応用として、素材の感性・品質管理についての講義。</p>												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	1	天然皮革					天然皮革の種類について					
2	1	人造皮革					人造皮革の種類について					
3	1	毛皮・羽毛					毛皮・羽毛について					
4	1	復習ドリル					レース・皮革・毛皮復習					
5	1	毛皮・羽毛					毛皮・羽毛について					
6	1	復習ドリル					レース・皮革・毛皮復習					
7	1	素材の感性①					風合いの感覚表現について					
8	1	素材の感性②					イメージによる感性表現について					
9	1	素材の感性③					感性別の代表的な生地について					
10	1	復習ドリル					素材の感性復習					
11	1	品質管理①					品質管理の意義について					
12	1	品質管理②					品質管理の内容について					
13	1	品質管理③					クレーム防止について					
14	1	復習ドリル					品質管理復習					
15	1	総合テスト					1年間の総復習					
留意事項												
<p>オンデマンドの為、教科書を確認しノートを取りながら履修すること。</p>												
教材												
<p>文化服装学院編「文化ファッション大系 服飾関連専門講座1 改訂版・アパレル素材論」(文化服装学院) 関間正雄編「テキスタイル事典」(ナツメ社)</p>												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
<p>素材の知識を身につけ、将来の職務に役立てられるようになる。</p>				<p>オンデマンド講義動画を繰り返し視聴し、ノートにまとめることで身につける。 また、学内にまとめられたテキスタイルを触ってみることで理解を深める。</p>				テスト		100%		

学科名	スタイリスト学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名								授業時間数			
S208	グラフィックデザイン								15			
担当教員	土井 奈緒子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	国内外の婦人服・水着デザイナーとして大手アパレルメーカーに勤務。授業では、デザイン企画に特化したグラフィックデザインソフトの基本や応用操作の指導を行う。										
講義目的												
アパレル業界で標準的に使われている「Adobe Illustrator・Photoshop」操作の基本と活用方法を学び、スキル向上をはかる。												
授業内容												
Adobe Illustrator・Photoshopを使用し、ファッションに関連した教材を使って、段階的に操作方法を身に付け、アパレル業界で行われる各種作業に対応する活用力を身に付ける。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	1	Photoshop・基本操作					画像から不要な部分の削除の方法説明と練習					
2	1	Photoshop・練習					画像切り取り練習と効果、レイヤーの使用方法					
3	1	Photoshop・課題					提出課題① コラージュによるスタイリングマップ					
4	1	Photoshop・スタイル画着色					手描きイラストの補正とベース着色					
5	1	Photoshop・練習					濃淡の付け方・画像の範囲内貼り付けなど					
6	1	Photoshop・課題					提出課題② スタイル画着色					
7	1	Photoshop・課題					提出課題作成③ スタイリングマップデザイン					
8	1	Photoshop・課題					提出課題作成③ スタイリングマップデザイン					
9	1	Illustrator・基本操作					画面表示の解説と操作					
10	1	Illustrator・図形描画					図形の合成によるイラストレーション表現					
11	1	Illustrator・ペンツール					アンカーとパスの理解					
12	1	Illustrator・ペンツール練習					トレースと修正方法					
13	1	Photoshop・Illustrator・課題					提出課題④ Portfolioデザイン					
14	1	Photoshop・Illustrator・課題					提出課題④ Portfolioデザイン					
15	1	Photoshop・Illustrator・課題					提出課題④ Portfolioデザイン					
留意事項												
基本操作を覚える為、繰り返し練習と復習をする。 欠席した場合、次の授業時間までに自習しておくこと。 雑誌や広告における様々な画像加工やデザインに興味を向ける事を習慣づける。												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
Adobe Illustrator・Photoshopを操作して、スタイル画の着色、カラー、素材の違いなども効率よく表現できる。				演習				提出物/期限遵守		90%		
								取組姿勢		10%		

学科名	スタイリスト学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S208	グラフィックデザイン							15				
担当教員	土井 奈緒子				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	国内外の婦人服・水着デザイナーとして大手アパレルメーカーに勤務。授業では、デザイン企画に特化したグラフィックデザインソフトの基本や応用操作の指導を行う。										
講義目的												
アパレル業界で標準的に使われている「Adobe Illustrator・Photoshop」操作の基本と活用方法を学び、スキル向上をはかる。												
授業内容												
Adobe Illustrator・Photoshopを使用し、ファッションに関連した教材を使って、段階的に操作方法を身に付け、アパレル業界で行われる各種作業に対応する活用力を身に付ける。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	1	Photoshop・Illustrator復習					前期の復習					
2	1	Illustrator・柄の作成					図形を使用した基本モチーフを作る					
3	1	Illustrator・総柄の作成					基本モチーフから総柄パターンを作る					
4	1	Illustrator・課題					提出課題① テキスタイルパターンの作成					
5	1	Illustrator・ハンガーイラスト					手描きされたハンガーイラストのトレース					
6	1	Illustrator・ハンガーイラスト					ハンガーイラストの修正と着色					
7	1	Illustrator・課題					提出課題② 自身のハンガーアイテム作成					
8	1	Illustrator・課題					提出課題② 自身のハンガーアイテム作成					
9	1	Photoshop・Illustrator・課題					提出課題③ スタイリングマップ					
10	1	Photoshop・Illustrator・課題					提出課題③ スタイリングマップ					
11	1	Photoshop・Illustrator・課題					提出課題③ スタイリングマップ					
12	1	Photoshop・Illustrator・課題					提出課題④ Portfolio追加、修正					
13	1	Photoshop・Illustrator・課題					提出課題④ Portfolio追加、修正					
14	1	Photoshop・Illustrator・課題					提出課題④ Portfolio追加、修正					
15	1	総復習					復習					
留意事項												
基本操作を覚える為、繰り返し練習と復習をすること。 欠席した場合、次の授業時間までに自習しておくこと。 雑誌や広告における様々な画像加工やデザインに興味を向ける事を習慣づける。												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
Adobe Illustrator・Photoshopを操作して、マップやポートフォリオに活用できる表現方法やデザイン、レイアウトができる。				演習				提出物/期限遵守		90%		
								取組姿勢		10%		

学科名	スタイリスト学科				コース名			プロフェッショナルコース				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S209	スタイリング造形Ⅱ							30				
担当教員	水間 正子・眞砂 香				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目												
講義目的												
ファッションアイテムの製図と制作を通して服作りを理解する。												
授業内容												
ラグラン・フードの平面製図、デニムリメイク・スタイリングショーアイテム・キャミソールドレス・バケットハットを制作。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	2	ラグラン・フード					ラグラン切替・フード製図					
2	2	キャミソールドレス					裁断・身頃縫製					
3	2	ラグラン・フード					トワール・工業用パターン					
4	2	キャミソールドレス					縫製・仕上げ					
5	2	デニムリメイク					スタイリングフォトアイテム作成					
6	2	バケットハット					裁断・縫製					
7	2	デニムリメイク					スタイリングフォトアイテム作成					
8	2	バケットハット					縫製・仕上げ					
9	2	縫製方法復習・リメイク					縫製方法・お直し方法					
10	2	カットソー					裁断・縫製					
11	2	夏フェスアイテム					アイテム作成					
12	2	カットソー					縫製・仕上げ					
13	2	夏フェスアイテム					アイテム作成					
14	2	カットソー					縫製・仕上げ					
15	2	夏フェスアイテム					アイテム作成					
留意事項												
授業で遅れた分は、次回授業までに課題を終わらせておく必要がある。												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
基本アイテムの製図方法を習得。カットソー・薄物・ナイロンの扱い方を学び縫製方法を理解出来る。				講義 課題作成				提出物/期限遵守		90%		
								取組姿勢		10%		

学科名	スタイリスト学科				コース名			プロフェッショナルコース				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S209	スタイリング造形Ⅱ							30				
担当教員	水間 正子・眞砂 香				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目												
講義目的												
ファッションアイテムの製図と制作を通して服作りを理解する。												
授業内容												
ジャケットの平面製図、裏付きベストを制作。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	4	ジャケット					4面体ジャケット 身頃					
2	4	ベスト					表身頃縫製					
3	4	ジャケット					4面体ジャケット 衿・袖の目					
4	4	ベスト					表身頃縫製					
5	4	ジャケット					4面体ジャケット 袖					
6	4	ベスト					裏身頃縫製					
7	4	ジャケット					4面体ジャケット 完成					
8	4	ベスト					裏身頃縫製					
9	4	ジャケット					4面体ジャケット トレース					
10	4	ベスト					裾上げ・まつり					
11	4	ジャケット					4面体ジャケット 組み立て					
12	4	ベスト					仕上げ					
13	4	ジャケット					4面体ジャケット 衿組み立て					
14	4	卒業アイテム					卒業制作アイテム作成					
15	4	卒業アイテム					卒業制作アイテム作成					
留意事項												
授業で遅れた分は、次回授業までに課題を終わらせておく必要がある。												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
ジャケットの基本製図方法を習得。ウールの扱い方を学び、裏付きベストを作成することができる。				講義 課題作成				提出物/期限遵守		90%		
								取組姿勢		10%		

学科名	スタイリスト学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S211	就職対策Ⅱ							15				
担当教員	大橋 等				科目区分	講義	○	演習		実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	アパレルメーカーで人事(採用・教育・人事制度)関係の業務を30年以上経験。その経験を活かし、自己分析から面接までを学生に指導。										
講義目的												
スタイリストの仕事について知識を深め、就職活動に向けた研修時や面接時に必要な書類を準備。就職希望先へのアプローチや、方向性志望動機などを明確なものにする。												
授業内容												
スタイリスト個人や事務所を調べ、希望就職先に向けた履歴書やビジネスメールの書き方を練習する。面接時に必要な個人の作品集となるポートフォリオをまとめる。また、個人面談を通して就職に向けての活動方法やアプローチの手法、面接へ向けての準備などを個別で相談する。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	1	就職活動					就職活動への理解・注意事項説明					
2	1	就職活動					個人や事務所のメリット、デメリット					
3	1	就職活動					求人情報や仕事内容について					
4	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
5	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
6	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
7	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
8	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
9	1	インターンシップ					夏季休暇中のインターン注意事項					
10	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
11	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
12	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
13	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
14	1	面談					面談、ポートフォリオ、履歴書作成					
15	1	就職					就職への理解・注意事項説明					
留意事項												
インターン、面接に行く前には必ず提出書類の確認が必要である。欠席した場合は、次回授業までに課題を終わらせておくこと。												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
就職活動に必要な書類やポートフォリオの作り方、希望就職先へのアプローチの仕方を学び実践することができる。				講義 課題作成 実践				提出物/期限厳守		50%		
								習熟度		40%		
								取組姿勢		10%		

学科名	スタイリスト学科				コース名								
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期		後期	○	
講座コード	授業科目名								授業時間数				
S212	卒業制作								60				
担当教員	伊井 香代美				科目区分	講義		演習	○	実習			
実務経験のある教員等による授業科目	○	国内、および海外アパレルで商品企画、輸入卸販売等に従事。理美容の知識・技術に加え、実務経験とブランド知識を生かし、幅広いコーディネート能力を指導する。授業では、様々なルックスを理解し、年代別のコーディネートテクニックを学び、服の組み合わせ方を論理的、客観的に説明できるプレゼンテーション能力をつける。											
講義目的													
2年間の集大成となる作品をスタイリングショー、コンテスト形式で発表。上位に選ばれたスタイリングのみファッション誌『NYLON』で発表、スタイリストデビューできる。プロの指導を受けながらスタイリストの実務体験を通して実践力を高める。													
授業内容													
テーマから得たインスピレーションを基にリサーチを行い、スタイリングコンセプトを立案する。コンセプトをマップ、スタイル画に起こし、アイテムリサーチ、収集を経てスタイリング提案、衣装やアクセサリーのリース作業、モデルへの着せ付け、ヘアメイク打ち合わせ、撮影など、ファッションショーに至るまでの一連の流れを実践形式で行う。													
授業計画及び学習課題													
項目	回数	内容				学習課題							
1	2	事前トレーニング				スタイリングプレゼン・修正							
2	2	事前トレーニング				ヘアメイク/撮影/画像選定							
3	2	事前トレーニング				画像修正/総評							
4	2	卒業制作				テーマ説明/スケジュール発表/グループ分け							
5	6	卒業制作				テーマ・ターゲットリサーチ							
6	6	卒業制作				コンセプトの立案・方向性の確認							
7	4	卒業制作				スタイリングイメージマップ作成							
8	4	卒業制作				スタイリングコラージュ作成/アイテムリサーチ							
9	4	卒業制作				スタイル画作成/ヘアメイク案・イメージマップ作成							
10	6	卒業制作				アイテムチェック・修正/バランス確認							
11	4	卒業制作				スタイリングプレゼンテーション・修正							
12	4	卒業制作				ヘアメイク打ち合わせ/撮影・画像選定・画像修正							
13	4	卒業制作				校内プレゼンテーション（チーム毎）							
14	4	卒業制作				商品リース/フィッティングチェック・サイズ修正							
15	6	卒業制作				リハーサル・本番/検品/リース返却/レポート作成							
留意事項													
期日までに決められた条件をクリアする必要がある。欠席した場合は、次回授業までに課題を終わらせておくこと。													
教材													
最終到達目標													
学習法													
評価方法及び評価割合													
テーマからスタイル提案までの一貫したストーリー構成でスタイリングを提案作成し、ファッションショーまでの一連の流れを担う事ができる。				講義 実習 スタイリング発表				提出物/期限遵守			40%		
								コンテスト順位			30%		
								取組姿勢			30%		

学科名	スタイリスト学科				コース名			プロフェッショナルコース				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S202	スタイリングフォト							30				
担当教員	牧野 浩之				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○				スタイリスト歴30年。雑誌、TV、広告、インテリア、タレントの専属及びコンサートでの衣装監督等、オールジャンルのスタイリングを担当。							
講義目的												
スタイリストの現場で活躍できる人材を育成。 雑誌、WEB、広告等でのスタイリングを想定して生徒自身の作品を制作。												
授業内容												
「案件受諾→プラン発想→プレゼンテーション→撮影」実際の仕事の流れで授業を構成。 広告、雑誌、Web、媒体別にトレンドを意識したスタイリングを指導。 トータル8回の撮影でスタジオワーク&スタイリングスキルを取得。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	2	スタイリング概要					スタイリストの仕事を紹介 クイズ形式でファッション用語を学習					
2	2	ファッション誌の作られ方					テーマ別ファッション誌2ページ構成 雑誌でのスタイリストの仕事を紹介					
3	2	「リメイクスタイリング」プレゼン					リメイクをテーマにスタイリングプランをプレゼン					
4	2	「広告のスタイリング」プレゼン					飲料水の広告を想定したスタイリングプランをプレゼン					
5	2	「広告のスタイリング」撮影					上記プレゼンしたプランをスタイリングして撮影					
6	2	「ロケーション撮影」1 プレゼン					テーマ別で考えたスタイリングをプレゼン					
7	2	「リメイクスタイリング」撮影					リメイクをテーマにスタイリングプランを撮影					
8	2	「ロケーション撮影」2 俯瞰コーデ撮影					テーマ別で考えたスタイリングを置き撮り&ロケハン					
9	2	「アクセサリーのスタイリング」1プレゼン					アクセサリーの広告を意識したスタイリングプランをプレゼン					
10	2	「ロケーション撮影」3 ロケ撮影					上記プレゼンしたプランを学校近辺にてロケ撮影					
11	2	「キャプション」制作					ファッション誌をテーマに4アイテムのキャプションを考える					
12	2	「アクセサリーのスタイリング」2撮影					アクセサリーの広告を意識したスタイリングプランを撮影					
13	2	これまでの全撮影テーマのポイント説明					上記5課題のリフレクション 優秀作発表					
14	2	「シーズンDM」1プレゼン					想定したブランド&ショップのDMスタイリングをプレゼン					
15	2	「シーズンDM」2撮影					上記プレゼンしたプランを撮影					
留意事項												
授業初回に紹介する各ファッション誌の新刊と百貨店やセレクトショップのディスプレイを日々チェックする事。												
教材												
書籍は必要としない。スマートフォン&タブレット等を授業内で使用する事により常にトレンドを察知してもらう。												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
媒体別にトレンドを意識したスタイリングが提案できる。 撮影の現場で即戦力とされるスタジオワークが出来る。				撮影準備の実習 撮影について実践				プレゼン		20%		
								課題作品のグレード		50%		
								スタジオワーク		20%		
								取組姿勢		10%		

学科名	スタイリスト学科				コース名			プロフェッショナルコース				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				



学科名	スタイリスト学科				コース名			プロフェッショナルコース			
分類	必修	○	選択	配当学年	2	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名						授業時間数				
S204	スタイリングⅡ						60				
担当教員	伊井 香代美				科目区分	講義	○	演習	○	実習	
実務経験のある教員等による授業科目	○	国内、および海外アパレルで商品企画、輸入卸販売等に従事。理美容の知識・技術に加え、実務経験とブランド知識を生かし、幅広いコーディネート能力を指導する。授業では、様々なルックスを理解し、年代別のコーディネートテクニックを学び、服の組み合わせ方を論理的、客観的に説明できるプレゼンテーション能力をつける。									
講義目的	モデルやお客様の個性を引き出す、パーソナルカラーの知識と技術を身に付ける。様々なファッションイメージソースを応用したコーディネートテクニックを習得すること。人と物の個性を分析し、似合うもの、目的に合ったものを客観的に論理的にアドバイスできる方法を学ぶ。										
授業内容	1年時に学習した基礎理論をベースに、より実践的な判断方法を習得する。パーソナルカラーのドレーピング実習を通じて、一人で判断する力を身に付ける。ビジュアルツール制作を通じて、各シーズンの特徴を理解する。人の色、形、素材、内面と物の色、形、素材を論理的に分析、分類したスタイリング提案の応用テクニックを実践。ファッションショー企画、コンセプト立案から衣装管理、スタイリング、ヘアメイクの作成、演出までをすべて手掛け、ファッションショーにおけるスタイリスト役割の一連の流れを実践する。										
授業計画及び学習課題											
項目	回数	内容				学習課題					
1	2	パーソナルカラー基礎理論復習				4シーズン別シートの作成①②					
2	2	スタイリングショー				スタイリングショー説明/テーマリサーチ					
3	2	パーソナルカラーメイク①/ ブレンドタイプ①				4シーズン別のカラーパレット作成/ セカンドシーズンとは?					
4	2	スタイリングショー				テーマリサーチ					
5	2	ドレーピング実習①②				ベース、シーズンの決定①②					
6	4	スタイリングショー				ターゲット分析マップ作成					
7	2	ビジュアルツール制作①②③④				各シーズンのアイテム収集①②/ シーズン別のアイテム選択/ レイアウトバランスチェック アイテムの貼付					
8	6	スタイリングショー				コンセプトの立案・方向性の確認					
9	2	ブレンドタイプ②/ パーソナルカラーメイク②				ブレンドタイプのコーディネートプラン/ コスメブランドの4シーズン分類					
10	4	スタイリングショー				スタイリングコラージュ作成/ アイテムリサーチ					
11	3	セルフコーディネート/ タレント分析/カラーまとめ				パーソナルカラーゼットシートの完成/ 著名人の4シーズン分類/ 現場での活用法					
12	6	スタイリングショー				スタイリングチェック・修正					
13	2	スタイリングショー				ヘアメイク案作成・トータルスタイリングチェック					
14	4	スタイリングショー				ショー演出					
15	15	F.S.A認定StylingMap検定プレイヤー				ジュニアレベル各項目復習・応用問題					
留意事項	ビジュアルツール制作にはファッション雑誌やクロムブックを使用します。 繰り返し練習が上達の条件であり、作業が遅れた場合と欠席した場合は、次回授業までに課題を終わらせておくこと。 共同授業 寺村 和子 上山 恵加										
教材	199aカラーカード 文化服装学院編「文化ファッション大系 ファッション流通講座7 コーディネートテクニック(演出編)」(文化出版局) スタイリングの教科書(一般社団法人日本ファッションスタイリスト協会)										
最終到達目標	学習法				評価方法及び評価割合						
現場での即戦力として活躍できる色に強いスタイリストを目指す。テーマからスタイル決定までの一貫したストーリー構成でスタイリングを提案しファッションショーの一連の流れを理解できるようになる。F.S.A認定Styling Map検定プレイヤー級の合格を目指す。	講義 色相・明度・彩度・清濁を判断しパーソナルカラーに適応させる。 雑誌やテレビ等で、人を意識的に観察する。 スタイリング発表	課題		70%							
		実技演習		10%							
		取組姿勢		20%							

学科名	スタイリスト学科				コース名	プロフェッショナルコース						
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S204	スタイリングⅡ							30				
担当教員	伊井香代美				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	国内、および海外アパレルで商品企画、輸入卸販売等に従事。理美容の知識・技術に加え、実務経験とブランド知識を生かし、幅広いコーディネート能力を指導する。授業では、様々なルックスを理解し、年代別のコーディネートテクニックを学び、服の組み合わせ方を論理的、客観的に説明できるプレゼンテーション能力をつける。										
講義目的												
テーマから得たインスピレーションを基にターゲットに合わせたリサーチを行い、スタイリング提案、オリジナリティのあるスタイリングテクニックを学ぶ。												
授業内容												
テーマに沿ったターゲットの分析方法を学び、目的に合わせたスタイリング提案を繰り返し実践する。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	2	スタイリング制作					テーマ・ターゲットリサーチ					
2	2	スタイリング制作					テーマ・ターゲットMAP作成					
3	2	スタイリング制作					プレゼンテーション／修正					
4	2	スタイリング制作					コンセプトの立案・方向性の確認					
5	2	スタイリング制作					コンセプトMAP作成					
6	2	スタイリング制作					プレゼンテーション／修正					
7	2	スタイリング制作					シルエット考察～決定					
8	2	スタイリング制作					アイテムリサーチ・スタイリングコラージュ作成					
9	2	スタイリング制作					プレゼンテーション／修正					
10	2	スタイリング制作					アイテムリサーチ／アイテムチェック①					
11	2	スタイリング制作					アイテムリサーチ／アイテムチェック②					
12	2	スタイリング制作					スタイリングバランス確認①					
13	2	スタイリング制作					スタイリングバランス確認②					
14	2	スタイリング制作					スタイリングチェック／修正①					
15	2	スタイリング制作／まとめ					スタイリングチェック／修正②					
留意事項												
繰り返し練習が上達の条件であり、作業が遅れた場合と欠席した場合は、次回授業までに課題を終わらせておくこと。共同授業 上山 恵加												
教材												
文化服装学院編「文化ファッション大系 ファッション流通講座7 コーディネートテクニック(演出編)」(文化出版局)												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
テーマやターゲットに合わせたスタイルプランニングの組み立て方を的確に行う事ができる。				演習 課題作成				検定試験結果		30%		
								取組姿勢		20%		
								提出物/期限遵守		50%		

学科名		スタイリスト学科				コース名					
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期	○	後期
講座コード	授業科目名						授業時間数				
S213	クリエイティビティⅡ						15				
担当教員	中村 紗希				科目区分	講義		演習	○	実習	
実務経験のある教員等による授業科目	○	<p>アパレルメーカーでデザイナーとして勤務。インナーやアウター、ボトムスまで多種多様なアイテムをトータルコーディネートで企画。実務経験を生かし、授業では商品知識やコーディネートテクニックの基礎知識を身につける。</p>									
講義目的											
<p>様々なテーマからインスピレーションを受け、スタイリングデザインをするための発想力を身に付ける。</p>											
授業内容											
<p>テーマ、コンセプトを立てスタイリングを発想する手法を学び、リサーチ、発想力を強化させる。またオリジナリティのあるスタイリングを表現できる力を身につける。</p>											
授業計画及び学習課題											
項目	回数	内容				学習課題					
1	1	スタイリングデザイン				授業内容の説明（イメージの立案、ターゲットの設定、雑誌分析など）					
2	1	スタイリングデザイン①				雑誌確定・分析					
3	1	スタイリングデザイン				ペルソナ分析					
4	1	スタイリングデザイン				コンセプト設定の説明、キーワード出し					
5	1	スタイリングデザイン				ミュージック・シルエット確定					
6	1	スタイリングデザイン				スタイリングアイテムリサーチ					
7	1	スタイリングデザイン				アイテムカラーズ					
8	1	スタイリングデザイン				2雑誌確定・分析					
9	1	スタイリングデザイン②				ペルソナ分析					
10	1	スタイリングデザイン				コンセプト設定、キーワード出し					
11	1	スタイリングデザイン				ミュージック・シルエット確定					
12	1	スタイリングデザイン				スタイリングアイテムリサーチ					
13	1	スタイリングデザイン				アイテムカラーズ					
14	1	スタイリングデザイン				撮影					
15	1	スタイリングデザイン				撮影					
留意事項											
<p>各工程を理解し、それを自分のスタイルへと反映させる力を身につける。 欠席や作業遅れの場合は、次回授業までに課題を終わらせておくこと。</p>											
教材											
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合			
<p>テーマからインスピレーションしたスタイリングを提案し、自らの新しいスタイリングを考案する</p>				<p>講義 課題作成</p>				提出物		100%	

学科名	スタイリスト学科				コース名							
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期		後期	○
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S213	クリエイティビティⅡ							15				
担当教員	中村 紗希				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目	○	アパレルメーカーでデザイナーとして勤務。インナーやアウター、ボトムスまで多種多様なアイテムをトータルコーディネートで企画。実務経験を生かし、授業では商品知識やコーディネートテクニックの基礎知識を身につける。										
講義目的												
様々なテーマからインスピレーションを受け、スタイリングデザインをするための発想力を身につける。												
授業内容												
テーマ、コンセプトを立ててスタイリングする発想方法を学び、スタイリング展開する。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	1	スタイリングデザイン ③					テーマリサーチ					
2	1	スタイリングデザイン					テーマイメージコラージュ					
3	1	スタイリングデザイン					雑誌確定・分析					
4	1	スタイリングデザイン					自己トレンド分析					
5	1	スタイリングデザイン					ムードボード作成					
6	1	スタイリングデザイン					コンセプト設定の説明、キーワード出し					
7	1	スタイリングデザイン					コンセプト決定					
8	1	スタイリングデザイン					コンセプトコラージュ					
9	1	スタイリングデザイン					シルエット・ミューズ設定					
10	1	スタイリングデザイン					スタイリングアイテムリサーチ					
11	1	スタイリングデザイン					コラージュ (オブジェ)					
12	1	スタイリングデザイン					コラージュ (ファッションアイテム)					
13	1	スタイリングデザイン					コラージュ (ファッションアイテム)					
14	1	スタイリングデザイン					スタイル画作成					
15	1	スタイリングデザイン まとめ					各ポートフォリオ完成					
留意事項												
各工程を理解し、それを自分のスタイルへと反映させる力を身につける。 欠席や作業遅れの場合は、次回授業までに課題を終わらせておくこと。												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
テーマからインスピレーションしたスタイリングを提案し、自らの新しいスタイリングを考案する				講義 課題作成				提出物		100%		

学科名	スタイリスト学科				コース名			プロフェッショナルコース				
分類	必修	○	選択		配当学年	2	年	学期	前期	○	後期	
講座コード	授業科目名							授業時間数				
S214	スタイリング研究Ⅱ							30				
担当教員	澤山 世莉				科目区分	講義		演習	○	実習		
実務経験のある教員等による授業科目												
講義目的												
スタイリストの様々なジャンルに必要な知識の理解と、リアルなスタイリストへのお仕事依頼に対するスタイリングの知識と技術を学ぶ。												
授業内容												
リアルテーマに対するスタイリングを組み撮影を重ねることで、スタイリング力の向上、クライアントへの対応力を身に付ける。												
授業計画及び学習課題												
項目	回数	内容					学習課題					
1	2	スタイリング④					スタイリングテーマ④2体					
2	2	スタイリング④					プレゼン・修正					
3	2	講義					サマーショーに向けてトレンド・モデル傾向講義					
4	2	スタイリング④					スタイリング研究					
5	2	スタイリング④撮影⑤					撮影					
6	2	スタイリング⑤					スタイリング研究					
7	2	スタイリング⑤					スタイリングテーマ⑤2体					
8	2	スタイリング⑤					プレゼン・修正					
9	2	スタイリング⑤					スタイリング研究					
10	2	スタイリング⑤撮影⑥					撮影					
11	2	スタイリング					スタイリング研究					
12	2	スタイリングまとめ					LOOK BOOK					
13	2	スタイリングまとめ					LOOK BOOK					
14	2	スタイリング					スタイリング研究					
15	2	講義					卒業作品展に向けてトレンド・モデル傾向講義					
留意事項												
スタイリングの途中経過チェックが必要であり、欠席や作業遅れの場合は次回授業までに課題を進めておく。												
教材												
最終到達目標				学習法				評価方法及び評価割合				
撮影知識とモデルに対するケアの理解。 2年次の前期終了時にBOOKが完成する。				講義 実技 課題作成				提出物/期限遵守		80%		
								取組姿勢		10%		
								プレゼン		10%		